

巨大アスレチック施設での「冒険教育プログラム」



実施
学校名

世田谷区立等々力小学校

日時

令和7年2月25日（火）

場所

アスレチック施設
(神奈川県ソレイユの丘)

プログラム 概要

- ・巨大アスレチック施設で、成功体験や達成感などを得ることができる「冒険教育プログラム」を体験しました。
- ・同じグループの仲間と一つの目標に向かって協力することを学び、成功の喜びを分かち合いました。また、仲間との対話を通じて相互理解と信頼関係を深め、チームワークの重要性を実感しました。

体験 風景

1 開校式・テーマ発表



各グループを担当する講師の自己紹介がありました。また、体験のテーマとして「一歩踏み出すこと」と「会話」、「平和」、「輪」の三つの「わ」が、児童に伝えられました。

2 安全器具についての説明



体験前に、ヘルメットやハーネスなどの安全器具を装着しました。講師から、注意事項や器具の取り扱い方法などの説明があり、真剣な表情で耳を傾けていました。

3 巨大アスレチック体験



アスレチック体験では、テーマの一つである「一歩踏み出すこと」を実践し、難しい高所での課題にチャレンジしていました。また、体験中には仲間同士で「頑張れ」「あと少し」など声援を送る姿が見られました。

4 チームビルディングプログラム



チームビルディングプログラムでは、グループに分かれて、ゲーム形式の様々な課題に、取り組みました。始めは難しいと感じた課題も、仲間との話し合いや協力によってクリアすることで、達成感を分かち合いました。

参加した 児童の声・ 反応

- ・アスレチック施設を最初に見た時には、あまり高くないと思ったのですが、登ってみると想像以上に高くて怖かったです。一人でも楽しいし、友達と一緒に面白かったです。
- ・チームビルディングでは、みんなで協力するゲームを、最後に成功することができました。他のゲームでも、チームで話し合って目標達成ができました。
- ・アスレチックが苦手な人は、別の階段から頂上に登ることができたので、全員が自分に合った挑戦ができたと思います。